# 女川原子力発電所　定期検査・主要機器点検情報

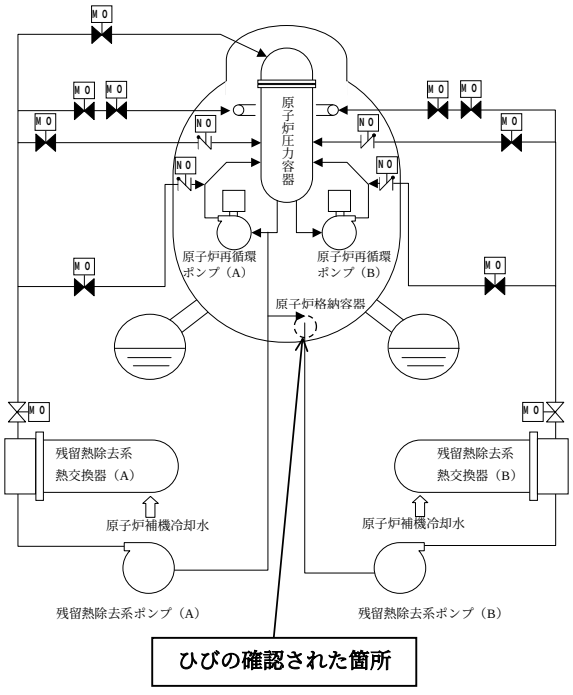
Ｎｏ．１　　（平成１６年７月分）

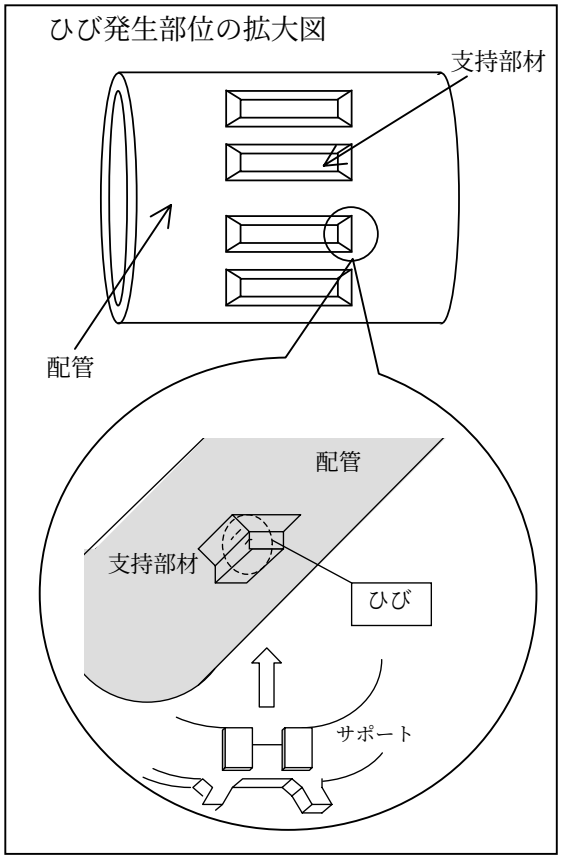
| | | | |
|---|---|---|---|
| **号　　機** | ３号機 | **定 期 検 査** | 第２回定期検査 |
| **件　　名** | 残留熱除去系配管支持部材のひびについて | | |
| **月　　日** | 平成１６年７月２日（金） | 発　生 ／ **発　見** ／ 確　認 | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **場　　所** | 原子炉建屋 | **設　　備** | 残留熱除去系配管<br>支持部材 | **設備区分** | 安全上重要な系統 |

| | |
|---|---|
| **設備概要** | 残留熱除去系は、原子炉を停止した後に、炉心より発生する崩壊熱を除去・冷却するための系統で、冷却材喪失事故時には非常用炉心冷却系（ＥＣＣＳ）や原子炉格納容器を冷却する系統として機能するように設計されています。<br>残留熱除去系配管は、配管に溶接された支持部材により、サポートに据え付けられています。 |
| **所　　見** | ・第１種機器供用期間中検査において、残留熱除去系配管支持部材の浸透探傷検査※を行ったところ、ひび（３本、最大４㎜）が認められました。<br>・当該のひびは、安全上問題となるものではありません。なお、当該ひびについてはグラインダによりすべて除去し、７月２３日に再検査にて異常のないことを確認しております。<br>※浸透探傷検査とは非破壊検査の一種で、探傷剤を使用して傷を見つける検査。 |

**残留熱除去系系統図**




ひび発生部位の拡大図